

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	瑞学園	受審(実施)年度 (※)	令和 2 年度	施設番号	41 - 0024
-----	-----	-----------------	---------	------	-----------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和 2 年度)	改善計画 (令和 2 年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和 3 年 4 月 30 日時点)	左記実施状況に実施予定があつた場合の実施状況 (年 4 月 30 日時点)
利用者の 高齢化対策 について	高齢化とそれに伴う身体機能の低下が現れ始め、医療的ケアや生活動作でも介助が必要な場面が年々増加してきている。健常者の高齢化とは違い、強度行動障害をもつ利用者の高齢化の先 5 年を見越した具体的な対策を検討し進めていく必要がある。	今年度から近い将来今までのような活動が難しくなるであろう利用者をピックアップし現在の療育を少しでも長く続けて行く為の体のケアを行っていく。その中で利用者の現段階の身体的特徴の把握や必要な設備を検討し本格的に動き出すための基礎を確立していく年としている。	① 実施済み ・該当利用者を選定し先 5 年を見据えた活動内容、必要備品を組会議にて検討している。 ・週二回該当者を集めた活動班を設定し、ボディーケアを中心にを行い、個々の身体特徴から見合う活動内容の模索を始めている。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
新たなリーダー層の育成 について	人員不足の状態はまだまだ続いているがそれ以上に高い技術力を持ったリーダー層不足が深刻化している。それに伴い現在の現場リーダー層の身体的、精神的負担が増加しており喫緊の課題である。	次世代のリーダー層育成の為ある程度対象者を限定した現場指導を導入しスーパーバイズのある中での経験を積み早い段階での立ち立ちを計画している。また、大きな集団でのダイナミックリズムリーダーや行事の企画なども経験し多角的に物事を見られるよう育成していく。	1 実施済み ② 実施予定 令和 3 年 5 月ごろ～ ・OJT 研修(6,12 月) ・大ダイナミックリズムリーダー ・行事起案	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
利用者の行動特徴の把握や支援技術の向上 について	利用者の行動特徴の把握や支援技術の向上は、未然に事故や怪我を防ぐとともに感情的な対応抑制にも必要不可欠である。その為には現場での直接的な指導(OJT)の導入と理論研修が必要であり人材育成課を中心に向上に努めていく必要がある。	定期的な現場指導を導入、e-ラーニングシステムを活用した理論研修。人権や事故などに関する研修を取り入れる。特に 1～3 年目職員には目標を明確化することで具体的に何をすべきか分かりやすくし上司もそれに沿って指導しやすくするスキルアップシートを導入し育成に注力していく。	1 実施済み ② 実施予定 令和 3 年 5 月ごろ～ ・OJT 研修 ・e-ラーニングによる研修 ・人権研修 ・事故防止研修 ・スキルアップシート	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。

私たちの施設は、給付費や都からの補助、利用者からの利用料等によって運営されています。

< 障害者支援施設 >

施設名	瑞学園	施設番号	41 - 0024
-----	-----	------	-----------

令和2年度における施設データ

総事業費(事業活動支出)	623,824,139円
うち人件費	413,067,286円
定員	施設入所支援60人・生活介護130人
利用者数(令和2年4月1日時点)	施設入所支援60人・生活介護133人
常勤職員数(令和2年4月1日時点)	70人
非常勤職員数(令和2年4月1日時点)	12人

施設の収入(サービス推進費などの状況)【 令和2年度実績】

給付費【負担率 国1/2、都道府県1/4、区市町村1/4】	403,651,904円
利用料【法定負担及び食費等実費負担分】	381,995円
他の自治体等からの補助	330,000円
都からの補助金(サービス推進費以外)	8,091,000円

サービス推進費交付額(都独自の運営費補助) *注1	113,515,000円
①社会福祉法人の施設経営にかかる基本部分の経費(基本補助)	計 56,424,000円
②施設の努力に対する加算	計 57,091,200円
第三者評価の受審・サービス向上に向けた計画策定	第三者評価又は利用者に対する調査 700,000円
地域で生活する障害者への支援	60人 29,220,000円
障害者等を職員として雇用し、障害者雇用を促進	2人 1,597,000円
障害程度の特に重い施設入所者等への支援	72人 16,243,200円
障害程度の特に重い施設入所者に対する医療的ケアや日中活動の支援	9,331,000円
その他の支援	円

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、閲覧を希望する方に公開しています。

注1)「サービス推進費交付額」の金額と①～②の合計額は一致しないことがあります。